



ユーザーガイド

概要

ソフトウェアのインストールおよびデバイスの構成方法について説明します。

© Copyright 2020 HP Development Company,
L.P.

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP 製品およびサービスに対する保証は、当該製品およびサービスに付属の保証規定に明示的に記載されているものに限られます。本書のいかなる内容も、当該保証に新たに保証を追加するものではありません。本書に記載されている製品情報は、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して責任を負いかねますのでご了承ください。

初版：2020 年 3 月

製品番号：M00283-291

目次

1 お使いになる前に	1
ソフトウェアのダウンロード	1
ソフトウェアを開く	1
2 ソフトウェアの使用	2
マウスのメニュー	2
LED コントロール	2
ライティングモードの選択	2
スタティックモード	2
アニメーションモード	3
DPI モード	3
ボタンの割り当て	3
マクロの作成	4
マクロの編集	5
マクロの割り当て	5
設定	5
3 ユーザー サポート	6
HP とユーザー サポート	6
必要なテクノロジーツールの確認	6
HP の取り組み	6
IAAP (International Association of Accessibility Professionals)	7
最適な支援技術の確認	7
ご自身のニーズの評価	7
HP 製品のユーザー サポート	7
標準および法令	8
標準	8
Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合向け)	8
WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)	8
法令および規制	9
ユーザー サポートに関する役立つリソースおよびリンク	9
組織 (英語のみ)	9
教育機関 (英語のみ)	10
障がいに関するその他のリソース (英語のみ)	10


HP のリンク	10
HP のサポート窓口へのお問い合わせ	10

1 お使いになる前に

このデバイスを構成する前に、[OMEN Command Center]をダウンロードする必要があります。

ソフトウェアのダウンロード

ソフトウェアをダウンロードするには、以下の操作を行います。

 **注記** : このソフトウェアは、一部のコンピューターにプリインストールされている場合があります。このソフトウェアには、Windows® 10 オペレーティングシステム（64 ビット）、バージョン 1709 以降が必要です。

1. お使いのコンピューターで、**[スタート]**→**[Microsoft Store]**の順に選択します。
2. **[OMEN Command Center]**を検索して、アプリをダウンロードします。

ソフトウェアを開く

ソフトウェアを開くには、以下の操作を行います。

1. **[スタート]**を選択します。
2. **[OMEN Command Center]**を選択します。

2 ソフトウェアの使用


[OMEN Command Center]を使用して、デバイスを構成できます。

マウスのメニュー

メインメニューのタブを使用すると、マウスのライティングを構成したり、マクロのシーケンスをマウスボタンに割り当てたり、マウスのその他の設定を行ったりすることができます。

マウスのメニューを開くには、以下の操作を行います。

- ▲ アプリが開いたら、**[OMEN VECTOR]**を選択します。

 **ヒント:** このオプションは、マウスがコンピューターに接続されている場合にのみ使用できません。

LED コントロール

[LED コントロール]タブを選択すると、2つのライティングゾーンを設定できます。これらは個別に設定できます。

ライティングモードの選択

ライティングモードを選択するには、以下の操作を行います。

1. ライティングモードを選択します。
2. 選択したモードを構成するには、対応するセクションを参照してください。
 - [2 ページのスタティックモード](#)
 - [3 ページのアニメーションモード](#)
 - [3 ページの DPI モード](#)

スタティックモード

スタティックモードのライティングを構成するには、以下の操作を行います。

1. ゾーンを選択します。
2. **[スタティック]**を選択します。
3. 色を選択します。
 - **[ベーシック]**: メニューから色を選択します。
 - **[詳細設定]**: **[色相]**および**[強度]**のスライダーを使用して、正確な色を選択します。
4. スライダーから**[明るさ]**設定を選択します。
5. 変更内容を保存するには、**[適用]**を選択します。手順の初めに戻るには、**[変更をキャンセル]**を選択します。初期設定に戻すには、**[初期設定にリセット]**を選択します。

アニメーションモード


アニメーションモードのライティングを構成するには、以下の操作を行います。

1. ゾーンを選択します。
2. **[アニメーション]**を選択します。
3. エフェクトを選択します。
 - **[カラーサイクル]**：2~4色を順に滑らかに切り替えます。
 - **[ブリージング]**：フェードインしたりフェードアウトしたりします。
 - **[プリンキング]**：2~4色を1つずつ順に切り替えます。
4. スキームを選択します。
 - **[テーマ]**：**[ボルケーノ]**、**[ジャングル]**、または**[オーシャン]**のプリセットスキームを選択します。
 - **[カスタム]**：独自のスキームを選択します。最大4色を選択できます。
 - － **[ベーシック]**：メニューから色を選択します。
 - － **[詳細設定]**：**[色相]**および**[強度]**のスライダーを使用して、正確な色を選択します。また、**[RGB]**値を入力することもできます。
5. アニメーションの**[速度]**を選択します。
6. スライダーから**[明るさ]**設定を選択します。
7. 変更内容を保存するには、**[適用]**を選択します。手順の初めに戻るには、**[変更をキャンセル]**を選択します。初期設定に戻すには、**[初期設定にリセット]**を選択します。

DPI モード

このモードは、現在の DPI 設定が常にランプに表示されるようにします。


DPI モードのライティングを構成するには、以下の操作を行います。

 **注記**：**[設定]**タブで DPI インジケーターを有効または無効にしても、このモードには影響しません。

1. ゾーンを選択します。
2. **[DPI]**を選択します。
3. スライダーから**[明るさ]**設定を選択します。
4. 変更内容を保存するには、**[適用]**を選択します。手順の初めに戻るには、**[変更をキャンセル]**を選択します。初期設定に戻すには、**[初期設定にリセット]**を選択します。

ボタンの割り当て

マクロを作成してマウスボタンに割り当てるには、**[ボタンの割り当て]**タブを選択します。

 **注記**：初めて**[ボタンの割り当て]**タブを選択した場合は、チュートリアルが開始されます。画面の説明に沿って操作し、チュートリアルを完了します。**[後で表示]**を選択すると、チュートリアルを終了できます。チュートリアルを再生するには、**[チュートリアル]**を選択します。

マクロは、マウスボタンをクリックしたときに実行されるキーストロークシーケンス（一連のキー操作）です。

[M1]から[M6]まで、最大 6 個のマクロを割り当てることができます。各マクロのキーストロークシーケンス内の操作は、47 回に制限されています。

マウスの M ボタンまたはキーボードの P キーに割り当てることができるすべてのマクロの一覧が表示されます。マウスのマクロのみを表示するには、**[マウス動作]**を選択します。

割り当てられているマクロをすべてクリアするには、**[初期設定にリセット]**を選択します。

マクロの作成

マクロを作成するには、以下の操作を行います。

1. プラス記号 ([+]) を選択します。

または

M ボタンを選択し、ポップアップメニューから**[新規]**を選択します。


2. マクロのモードを選択します。

- **[キーストローク]**: キー押下のコンビネーションでショートカットを作成します。
- **[マルチキー]**: キー押下およびマウスクリック動作のコンビネーションを、記録または固定されたディレイ設定とともに記録します。
- **[ランチャー]**: アプリまたはゲームを起動します。
- **[DPI の調整]**: マウスの速度を変更します。
- **[テキスト]**: チャット自動応答用カスタムメッセージを貼り付けます。

3. **[マクロ名]**を入力します。

4. キーストロークシーケンスを入力します。

- **[キーストローク]**を選択した場合は、**[キーの組み合わせ]**ボックスで、実行する組み合わせのキーを押します。
- **[マルチキー]**を選択した場合は、**[プレイオプション]**ドロップダウンメニューからループの数を選択します。次に、**[入力シーケンス]**ボックスで、**[記録されたディレイ]** (キーの組み合わせを入力するときの実際のディレイ)、**[ディレイ値を固定]** (最大 99999 ミリ秒まで入力可能)、または**[ディレイなし]**を選択します。**[記録]**を選択して、キーストロークシーケンスを入力し、**[記録の停止]**を選択してください。シーケンスの任意の部分を選択して消去したり、キーを追加または置換したりできます。

 **注記**: どのキーにもアップストロークおよびダウンストロークがあります。

- **[ランチャー]**を選択した場合は、開く**[アプリケーション]**のパスを入力します。**[参照]**を選択してアプリケーションの場所を検索します。
- **[DPI の調整]**を選択した場合は、再生オプションを選択します。**[オン/オフトグル]**を選択すると、マウスボタンをクリックした後、DPI の設定が変更されます。**[キーが押下されている間]**を選択すると、DPI 設定はマウスボタンをクリックしたままにしているときのみ変更されます。次に、スライダーから DPI レベルを選択します。
- **[テキスト]**を選択した場合は、**[キーの変更]** (カスタムテキストを貼り付ける前にマクロで押すキー) を入力し、**[カスタムテキスト]**を入力します。

5. 変更内容を保存するには、**【保存】**を選択します。手順の初めに戻るには、**【キャンセル】**を選択します。
6. 手順 1 で M ボタンを選択しなかった場合は、マクロの一覧から M ボタンにマクロをドラッグします。

マクロの編集

マクロを編集するには、以下の操作を行います。

1. M ボタンを選択し、ポップアップメニューから**【編集】**を選択します。
2. マクロを編集します。[4 ページのマクロの作成](#)を参照してください。
3. 変更内容を保存するには、**【適用】**を選択します。手順の初めに戻るには、**【変更をキャンセル】**を選択します。初期設定に戻すには、**【初期設定にリセット】**を選択します。

マクロの割り当て

1 つのマクロを最大 3 つのボタンに割り当てることができます。

- ▲ 以下のどちらかの方法でマクロをボタンに割り当てることができます。
 - 一覧からマクロを選択し、ボタンにドラッグします。
 - M ボタンを選択し、ポップアップメニューから**【割り当て】**を選択します。マクロを選択し、**【割り当て】**を選択します。

設定

追加の設定を行うには、**【設定】**タブを選択します。

以下の設定を実行できます。

- **【センシティブティ】**: 使用可能な DPI レベルの数を選択し、マウス ボタンを使用して切り替えます。2~8 の設定を選択します。
 - **【DPI インジケータ】**: DPI インジケータ ランプを有効または無効にします。有効にすると、DPI 設定を変更したときにランプが点灯します。
 - **【ポーリングレート (Hz)】**: マウス ポジションを記録する頻度を設定します。125~1000 の設定を選択します。
 - **【リフトオフ ディスタンス】**: マウスを持ち上げたときに、マウスのセンサーが読み取ることができるマウスパッドとの距離を選択します。**【弱】**または**【強】**を選択します。
 - **【DPI レベル】**: 使用可能な DPI レベルごとに 1 インチあたりのドット数でマウスを動かしたときの解像度を構成します。50~16000 の設定を選択します。
1. 設定を選択します。
 2. 変更内容を保存するには、**【適用】**を選択します。手順の初めに戻るには、**【変更をキャンセル】**を選択します。初期設定に戻すには、**【初期設定にリセット】**を選択します。

3 ユーザーサポート

HP は、単体でも、または適切な他社製支援技術（AT）デバイスやアプリケーションと組み合わせることで、誰もがどこからでも使用できる製品、サービス、および情報を設計して製造し、お客様に提供することを目標にしています。

HP とユーザーサポート

HP はダイバーシティ（人材の多様性）、インクルージョン（受容）、およびワークライフバランスを会社を構成する基本と考えており、HP のあらゆる業務にこの考えが反映されています。HP は、世界中で人と技術力を結び付けることを重視した、すべての人が活躍できる環境作りを目指しています。

必要なテクノロジーツールの確認

テクノロジーは、人間の潜在能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

詳しくは、[7 ページの最適な支援技術の確認](#)を参照してください。

HP の取り組み

HP は、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスを提供できるよう取り組んでいます。こうした取り組みは、会社の目標であるダイバーシティを実現し、あらゆる人が確実にテクノロジーを活用できるようにするために役立ちます。

ユーザーサポートにおける HP の目標は、単体で、または適切な補助ツールや支援技術と組み合わせることにより、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただけるような製品やサービスを設計、製造、販売することです。

目標達成のために、この HP ユーザーサポートポリシーでは、HP の取り組みの指針となる 7 つの主要な目標が設定されています。HP のすべてのマネージャーおよび従業員は、自分の役割や責任に従ってこれらの目標とその実現をサポートするよう期待されます。

- 社内においてユーザーサポート問題への認識を高めて、お身体の不自由な方にもご利用いただける製品やサービスの設計、製造、販売、および配送に必要なトレーニングを従業員に提供します。
- 製品やサービスに関するユーザーサポートのガイドラインを作成し、製品開発グループに対しては、競争力、技術、および経済性の観点から実現可能な範囲でガイドラインに従う責任を課します。
- お身体の不自由な方に、ユーザーサポートのガイドラインの作成、および製品やサービスの設計およびテストに参加していただきます。
- ユーザーサポート機能を文書化し、HP の製品やサービスに関する情報を、お身体の不自由な方にもご利用いただける形で一般に公開します。
- 最先端の支援技術および支援ソリューションのプロバイダーとの関係を築きます。

- HP の製品やサービスに関連する支援技術を向上させる社内および社外での研究開発をサポートします。
- ユーザーサポートに関する業界の標準やガイドラインを支持し、それらに貢献します。

IAAP (International Association of Accessibility Professionals)

IAAP は、人の交流、教育、および認定を通じてユーザーサポートに関する専門職の発展を目指す非営利団体です。ユーザーサポートの専門家のキャリア形成やキャリアアップを支援したり、企業がユーザーサポートを自社の製品やインフラストラクチャに組み込めるようにすることを目標としています。

設立メンバーとして、HP は他の企業と協力してユーザーサポートの分野を発展させるために加わりました。この取り組みは、お身体の不自由な方にも効果的にお使いいただける製品やサービスを設計、製造、販売するという HP のユーザーサポートの目標の達成を後押しします。

IAAP は、世界中の個人、学生、および組織を結び付け、お互いに学び合えるようにすることで、ユーザーサポート業務自体をも強めることにつながります。詳しい情報をお知りになりたい場合は、<http://www.accessibilityassociation.org/> (英語サイト) にアクセスして、オンラインコミュニティに参加したり、ニュースレターにサインアップしたり、メンバーシップの種類を確認したりしてください。

最適な支援技術の確認

お身体の不自由な方やご年配の方も含め、すべての人がテクノロジーを用いてコミュニケーションを取り、自己表現し、世界とつながりを持てるようになるべきだと HP は考えます。HP は、社内だけでなく、お客様やパートナーとともに、ユーザーサポートに関する意識の向上に努めています。目にやさしい大きいフォント、両手を休ませることができる音声認識、特定の状況で役立つその他の支援技術など、さまざまな支援技術が HP 製品の操作性を向上させるために利用されています。以下のセクションでは、支援技術や製品を選択する方法を説明します。

ご自身のニーズの評価

テクノロジーは、お客様の能力を引き出すことができます。支援技術は、障壁を取り除き、自宅、職場、およびコミュニティでの自立を後押しするためのものです。支援技術 (AT) によって電子技術や情報技術の機能を向上、維持、および改善できます。

お客様は多数の AT 製品から選択できます。AT の評価では、いくつかの製品を評価し、疑問点を解決し、状況に合った最善のソリューションを選択できるようにする必要があります。AT を評価する資格を持つ専門家の専門分野は多岐にわたり、理学療法、作業療法、音声言語病理学、およびその他の専門分野で免許や認定を取得した人が含まれます。ただし、認定や免許がなくても評価情報を提供できます。個人の経験、専門知識、および料金について尋ね、ご自身のニーズに合っているかを判断してください。

HP 製品のユーザーサポート

以下のリンクでは、各種の HP 製品に組み込まれているユーザーサポート機能および支援技術 (該当する場合) について説明しています。状況に最も適した支援技術の機能や製品を選択するために役立つリソースです。

- [HP Elite x3 - ユーザー補助オプション \(Windows 10 Mobile\) \(英語サイト\)](#)
- [HP PC - アクセシビリティオプション \(Windows 7\)](#)
- [HP PC - Windows 8 アクセシビリティオプション](#)
- [HP パソコン - Windows 10 のアクセシビリティオプション](#)

- [HP 7、Slate 7 タブレット – HP タブレット \(Android 4.1/Jelly Bean 搭載\) でのユーザー補助機能の有効化](#)
- [HP SlateBook PC – ユーザー補助機能を有効にする \(Android 4.2、4.3/Jelly Bean\)](#)
- [HP Chrome OS – HP Chromebook または Chromebox でユーザー補助機能をオンにする \(Chrome OS\)](#)
- [HP のショップ – HP 製品の周辺機器 \(英語サイト\)](#)

HP 製品のユーザー サポート機能の他に追加のサポートも必要な場合は、[10 ページの HP のサポート窓口へのお問い合わせ](#)を参照してください。

追加の支援を提供できる外部のパートナーやサプライヤーへのリンクは以下のとおりです。

- [マイクロソフトのアクセシビリティへの取り組み \(Windows 7、Windows 8、Windows 10、Microsoft Office\)](#)
- [Google ユーザー補助機能 \(Android、Chrome、Google アプリ\)](#)
- [お困りの種類別に分類された支援技術 \(英語版\)](#)
- [ATIA \(Assistive Technology Industry Association\) \(英語版\)](#)

標準および法令

世界各国では、お身体の不自由な方向けの製品やサービスを利用しやすくするための規則が制定されています。これらの規制は歴史的に、通信関連製品およびサービス、特定の通信や動画再生機能を備えたコンピューターおよびプリンター、またそれらに関連する取扱説明書やカスタマー サポートに適用されています。

標準

FAR (Federal Acquisition Regulation : 連邦調達規則) に言及されている Rehabilitation Act の 508 条は、US Access Board によって、身体、知覚、または認知の障がいがある方が情報通信技術 (ICT) にアクセスできることを明記するために策定されました。

この標準には、対象製品の機能に重点を置いた性能ベースの要件に加えて、各種テクノロジーに固有の技術基準が含まれています。固有の基準は、ソフトウェアアプリケーションおよびオペレーティングシステム、Web ベースの情報およびアプリケーション、コンピューター、電気通信関連の製品、動画やマルチメディア、および独立式の閉鎖型製品を対象とします。

Mandate 376 – EN 301 549 (欧州連合同向け)

The European Union created the EN 301 549 standard within Mandate 376 as an online toolkit for public procurement of ICT products. The standard specifies the accessibility requirements applicable to ICT products and services, with a description of the test procedures and evaluation methodology for each requirement.

WCAG (Web Content Accessibility Guidelines)

W3C の WAI (Web Accessibility Initiative) によって公開された WCAG (Web Content Accessibility Guidelines) は、Web の設計者や開発者が、お身体の不自由な方やご年配の方のニーズに合ったサイトを作成するために役立ちます。

WCAG は、さまざまな Web コンテンツ (テキスト、画像、オーディオ、動画) および Web アプリケーションによってユーザー サポートを向上させるガイドラインです。WCAG は厳密にテストでき、理解や使用が容易で、Web 開発者が新しい発想を取り入れられるように柔軟性を持たせています。WCAG 2.0 は、[ISO/IEC 40500:2012](#) としても承認されました。

WCAG では特に、視覚、聴覚、身体、認知、神経の障がいがある方やサポートを必要とするご年配の Web ユーザーが Web 利用時に直面する障壁に対応しています。WCAG 2.0 にはお身体の不自由な方でも利用しやすいコンテンツの特徴が明記されています。

- **知覚可能**（画像のテキストによる代替、オーディオのキャプション、提供方法への適応性、色のコントラストなど）
- **操作可能**（キーボード操作、色のコントラスト、タイミング調整、発作の防止、ナビゲーション可能）
- **理解可能**（読みやすさ、予測可能性、入力支援など）
- **堅牢性**（支援技術との互換性など）


法令および規制

IT および情報のユーザーサポートは、法的な重要性が高まりつつある分野になってきました。これらのリンクから、主要な法令、規制、および標準に関する情報を確認できます（英語のみ）。

- [United States（米国向け）](#)
- [Canada（カナダ向け）](#)
- [Europe（欧州向け）](#)
- [Australia（オーストラリア向け）](#)
- [全世界](#)

ユーザーサポートに関する役立つリソースおよびリンク

以下の組織から、障がいや年齢による身体的制限に関する適切な情報を得られる場合があります。

 **注記：** この一覧に記載されている組織がすべてではありません。これらの組織は、情報提供のみを目的として記載されています。インターネットで確認された情報または連絡先について HP は一切の責任を負わないものとします。このページの一覧は、HP による推奨を示すものではありません。

組織（英語のみ）

これらの組織は、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供する多くの組織の一部です。

- AAPD（American Association of People with Disabilities）
- ATAP（Association of Assistive Technology Act Programs）
- HLAA（Hearing Loss Association of America）
- ITTATC（Information Technology Technical Assistance and Training Center）
- Lighthouse International
- National Association of the Deaf
- National Federation of the Blind
- RESNA（Rehabilitation Engineering & Assistive Technology Society of North America）
- TDI（Telecommunications for the Deaf and Hard of Hearing, Inc.）
- W3C WAI（Web Accessibility Initiative）

教育機関（英語のみ）

これらの例を含む多くの教育機関が、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供していません。

- カリフォルニア州立大学ノースリッジ校、Center on Disabilities
- ウィスコンシン大学マディソン校、Trace Center
- ミネソタ大学、Computer Accommodations Program

障がいに関するその他のリソース（英語のみ）

これらの例を含む多くのリソースが、障がいや年齢による身体的制限に関する情報を提供していません。

- ADA（Americans with Disabilities Act）Technical Assistance Program
- ILO Global Business and Disability Network
- EnableMart
- European Disability Forum（欧州障害フォーラム）
- Job Accommodation Network
- Microsoft Enable

HP のリンク

これらの HP 固有のリンクでは、障がいや年齢による身体的制限に関する情報が提供されます。

[お問い合わせの Web フォーム（英語サイト）](#)

[HP の『快適に使用していただくために』（言語を選択してください）](#)

[HP の公的機関への販売（米国向け）](#)

HP のサポート窓口へのお問い合わせ

このガイドで提供されている情報で問題に対処できない場合は、HP のサポート窓口にお問い合わせください。日本でのお問い合わせ先またはサポートについては、<http://www.hp.com/jp/contact/> または <https://support.hp.com/jp-ja/> にアクセスしてください。日本以外の国や地域でのサポートについては、http://welcome.hp.com/country/us/en/wwcontact_us.html（英語サイト）から該当する国や地域、または言語を選択してください。説明に沿ってお使いの製品を探します。